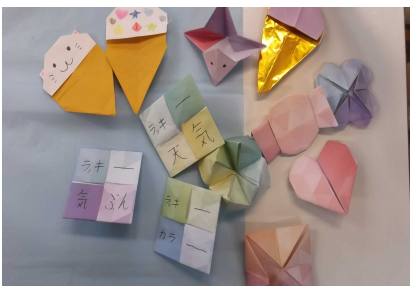


ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】岸和田市立図書館 1階フロア

(オーナー／担当者： 川滝 夏未)



(コメント)

岸和田市立図書館本館にて折り紙のワークショップを行いました。

お子様自身に折りたい折り紙を選んで頂き、動物・ランドセルの折り紙やお気に入りの折り紙など様々な折り紙に挑戦していました。

親子でワークショップに参加されている方も多く、短時間の開催ではありましたが、皆様和気あいあいと折り紙を楽しまれていました。

今後も折り紙イベントがあれば参加したいというお声も多数いただき、次回開催もぜひ検討したいと思います。

開催したイベント

4/30 (日) 11:00 ～ 12:30

「みんなで好きなおりがみをつくってみよう！」

来館者(概数)

イベント参加：8人 (内 大人3人)

紹介された本

「イベントおりがみ」 主婦の友社/編 主婦の友社

「おえかきでしあげるどうぶつおりがみ」 たかはし なな/著 理論社

「おりがみ・こうさく★ミニブック 1～7」 ポプラ社

「5回で折れるもっとたのしい！おりがみ」 いしかわ まりこ/作 汐文社

「5回で折れる！折り紙おもちゃ」 築地制作所/編・著 PHP 研究所

「動物のおりがみ」 川畑 文昭/著 誠文堂新光社

「毎日をかざろう！たのしいおりがみあそびの世界をひろげよう」 新宮 文明/著 金の星社

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】岸和田市立図書館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者： 脇田 達也)

(コメント)



「読書 de 人生相談」を開催しました！
実に楽しかったです。やっぱり、人のために本を探すって、いいですね。

当日のお題となった悩みは次の二つ。

①夜遅くまで残業し、時には休日にも出勤してしまう、働き過ぎる部下への接し方。

②地方小都市を活性化したい。

それぞれの悩みについて、実に様々な、面白そうな本が紹介されました。お悩みに対してメタに捉えたり、ズラして応えたりした本の紹介があると、「そう考えるか！」と思えて面白いですね。

全く初めての試みで、類似のイベントすら見たことがなく、成立するのかドキドキしていたのですが、杞憂でした。参加者に積極的に発表いただいたため、本のイベントをした！という充足感が得られました。皆様、本当にありがとうございました！

開催したイベント

4/30 (日) 13:00 ～ 15:00

「読書 de 人生相談」

来館者(概数)

イベント参加： 10人

紹介された本

『うれしい定年さびしい定年』北 連一／著 有楽出版社

『江戸時代京都名所事典』島村 幸忠／著 笠間書院

『夢のねだん図鑑』ライブ／編著 カンゼン

『残業の9割はいらない』本間 浩輔／著 光文社

『フィンランドはなぜ午後4時に仕事が終わるのか』堀内 都喜子／著 ポプラ社

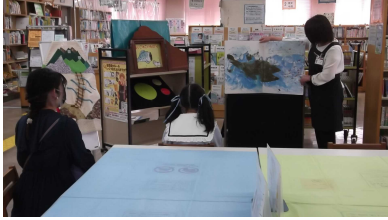
『ドイツ人はなぜ、毎日出社しなくても世界一成果を出せるのか』熊谷 徹／著 SBクリエイティブ

他

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】岸和田市立図書館 1階フロア

(オーナー／担当者：1階担当職員、川瀧 夏未)



(コメント)

時間がたつにつれ、ご参加くださる方も増え、おりがみとおはなし会を楽しんでくれました。

特に、エプロンシアターは、めずらしそうに一所懸命観て、聞いてくれました。

開催したイベント

5/5 (金) 11:00～ 15:30

「1日おはなし会と一緒におりがみ」

来館者(概数)

イベント参加：15人(内 大人6人)

紹介された本

【大型絵本】

「スイミー」レオ＝レオニ/作 谷川 俊太郎/訳 好学社

「おじさんのかさ」 佐野 洋子/作・絵 講談社

【紙芝居】

「まいごのこいのぼり」 石井 聖岳/脚本・絵 童心社

【エプロンシアター】

「三びきのやぎのがらがらどん」 ノルウェーの昔話

【折り紙】

「かざって！あそんで！10かいまででおれるおりがみ」 ブティック社

その他 4/30 折り紙のイベント開催時にて紹介した資料

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】八木市民センター 講座室 1

(オーナー／担当者：杉原 富人)



(コメント)

岸和田市にある 2 つの前方後円墳
(①摩湯山古墳と②久米田貝吹山
古墳) に関して、次の 3 点に関して、
現時点での推論を話題提供した。

- 1) ①②も含め、4 世紀中頃以降に
和泉国で前方後円墳が出現するの
は何故か？
- 2) 3～5 世紀の前方後円墳は 2 系列
の相似墳に分類できるが、①と②は
いずれの系列か？
- 3) ①および②の被葬者(像)は誰か？
また、彼らがヤマト王権の形成に
果たした役割は何か？

開催したイベント

5/6 (土) 10:00 ～ 12:00

「摩湯山古墳・久米田貝吹山古墳とヤマト王権の形成」

来館者(概数)

イベント参加： 21 人

●これらの問題に関連する公開講演
会を開催し、今後とも議論できる
機会が必要であると感じた。

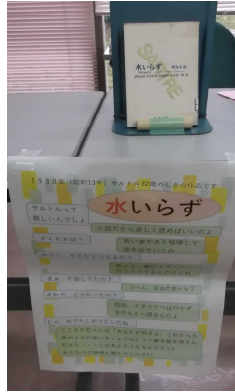
紹介された本

「4 世紀のヤマト王権と対外交渉」	河南町：大阪府立近つ飛鳥	出版	2018 年
「倭国 古代国家への道」	古市 晃/著	講談社	2021 年
「和泉市の歴史 4 信太山地域の歴史と生活」	和泉市	出版	2015 年
「和泉市の歴史 6 和泉市の考古・古代・中世」	和泉市	出版	2013 年
「卑弥呼とヤマト王権」	寺沢 薫/著	中央公論新社	2023 年
「ヤマト王権」	吉村 武彦/著	岩波書店	2010 年
「空白の日本古代史」	水谷 千秋/監修	宝島社	2022 年
「岸和田市史 第 1 巻」	岸和田市史編さん委員会/編集		1996 年

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】岸和田市立図書館 1階フロア

(オーナー／担当者：図書館まつり実行委員会)

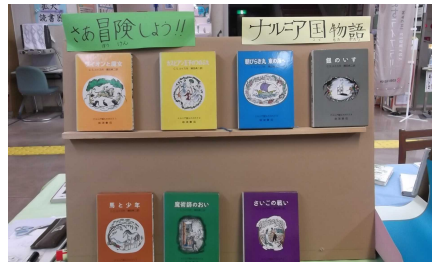


(コメント)

「私もその本好きなんです。」

「この本の絵かわいいでしょ。」

本を通して始まるお互いの交流。
そこには笑顔を通したやりとりがあります。価値観の共有、情報交換。
それが「ひと棚店主」の魅力だと思います。あいにく当日は雨でしたが、その分、本の内容について、深く語り合うことが出来たと思います。



～ 店主 代表より ～

「都市伝説」「陰謀論」を扱った書籍を出しました。

内容は、国家よりも大きい権力を持っている存在が実在しており、それがメディアや教育を通して、私たちの価値観や生死、未来までも関与しているというものです。

私のような末端の人はそれを知る由もありません。

しかし、同じようにこの世の中に對して、「何か変」と思っている方が、このイベントを通して、身近にいることを知ることができました。

開催したイベント

5/7(日) 11:00 ～ 15:00

「ひと棚店主」

来館者(概数)

イベント参加：10人

紹介された本

別紙参照

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】岸和田市立図書館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：領家 誠)



(コメント)

カープファンの熱い要望にお応えし、第3回目の開催でした。ファンならではの想いを大いに語り合い、充実した時間を過ごすことができました。



開催したイベント

5/13 (土) 13:30 ～ 15:30

「岸和田の図書館でカープを語る会」

来館者(概数)

イベント参加： 2人

紹介・展示された本

「広島カープ最強伝説の幕開け」 大野 豊、野村 謙二郎/著 宝島者

「広島カープがしぶとく愛される理由」 片瀬 京子、伊藤 暢人/著 日経 BP 社

「プロジェクトX 挑戦者たち 9」 NHK プロジェクトX 制作班、日本放送協会/編
日本放送出版協会

「カープ検定」

ザメディアジョン

「カープファンは日本一」

井川 樹/著

南々社

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】岸和田市立図書館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：柳本 多津之)



(コメント)

今話題の人工知能 chatGPT がどんなものなのか？またどんなことができるのか？読書や本を選ぶことについてどんなことができるのかを参加者とともに考えるものであった。



開催したイベント

5/14 (日) 13:30 ~ 14:30

「今話題の AI 司書におすすめの本を聞いてみよう！」

来館者(概数)

イベント参加： 7 人

紹介(展示)された本

「人口知能の核心」	羽生 善治/著	NHK 出版
「AI・ロボットと共存の倫理」	ドミニク・チェン 他/著	岩波書店
「AI の雑談力」	東中 竜一郎/著	KADOKAWA
「東大准教授に教わる『人口知能ってそんなことまでできるんですか?』」	松尾 豊 他/著	KADOKAWA
「子供の科学 2022 年 12 月」		成文堂新光社
「AI の時代を生きる」	美馬 のゆり/著	岩波書店
「絵と図でよくわかる人口知能」	ニュートン編集部/編著	ニュートンプレス

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】ちどいの場たんぽぽ

(オーナー／担当者：岸和田市立図書館)



(コメント)

晴天の下、古民家たんぽぽで、ブックフェスタが開催されました。

古い障子紙は子ども達の水鉄砲の的。綺麗に剥した後、思い思いにトッピングしたピザを窯で焼き、賑やかなランチタイム。別棟で行われた、ボランティアの方々によるおはなし会では、楽しそうな親子の笑顔で溢れていました。

最後は、新しい障子紙を貼り、盛り沢山で充実した1日を終えることができました。

和歌山大学の学生さんも参加し、今後は古民家の活用について一緒に考え、アイデアを出してくれる予定です。

開催したイベント

5/21(日) 10:00 ~ 16:00

「古民家活用でつながろう! vol.2」

来館者(概数)

イベント参加: 40人

紹介された本

『古民家』 日本風景写真協会会員／写真 光村推古書院

『古民家生活術』 平凡社

『捨てるものからビジネスをつくる』 山上 浩明／著 あさ出版

『地域再生滋賀の挑戦』 近江環人地域再生学座／編 新評論

『優しいおうち』 森 久美子／著 中央公論新社

『笑って!古民家再生』 中山 茂大／文 山と溪谷社

ライブラリー名 まちライブラリー@岸和田としょかん

【場所】岸和田市立図書館 3階視聴覚室

(オーナー／担当者：七野 司)



(コメント)

第1回ブックフェスタから好評のもと、続いているイベントです。

本とそれにまつわる音楽への想いを存分に語り合い、分かち合う楽しいひととき。今回も素敵なエピソードを聴き、大いに盛り上がりました。



開催したイベント

5/27 (土) 15:00 ~ 17:00

「Library で Live あり? Vol.9」

来館者(概数)

イベント参加: 7 人

紹介された本・音楽

本

「博士号のとり方」 エステル・M.フィリップス他/著 (出版サポート大樹舎)

「明るい公務員講座」 岡本 全勝/著 (時事通信出版局)

「ブロードキャスト」 港 かなえ/著 (KADOKAWA)

「阪急電車」 有川 浩/著 (幻冬舎)

「ストーリー・セラー」 有川 浩/著 (新潮社)

「もういちどベートーヴェン」 中山 七里/著 (宝島社)

「旅のラグス」 筒井 康隆/著 (新潮社)

「あらゆる場所に花束が…」 中原 昌也/著 (新潮社)

「子猫が読む乱暴者日記」 中原 昌也/著 (河出書房新社)

「子どもの脳を傷つける親たち」 友田 明美/著 (NHK 出版)

イメージする曲

ファイト! (中島みゆき) 歌: 福山雅治

えがお (いきものがかり)

ロマンス飛行 (米米CLUB)

お嫁において (加山雄三) 歌: 福山雅治

部屋とYシャツと私 (平松愛理) 歌: mihimaruGT

カノン (ヨハン・パッヘルベル/作曲): ヒップホップ Ver.

飾りじゃないのよ涙は (井上陽水/中森明菜) 歌: 福山雅治

(ノイズミュージック: 中原昌也)